



公認心理師について

臨床心理士 島田 麻衣

昨今、国民の心の健康問題は、複雑かつ多様化していると言われており、医療・保健の分野や職場や学校教育の現場、あるいは自然災害の被災者などに対して心のケアの重要性が高まっています。それに伴い2017年9月15日に公認心理師法が施行され、「公認心理師資格」が誕生しました。まだ出来たばかりの資格である為、公認心理師についてご存じない方も多いと思います。今回は国家資格としては初の心理専門職である公認心理師について少しご紹介したいと思います。

公認心理師が行う業務は、以下のように定義されています。

- 「保健医療、福祉、教育その他の分野において、専門的知識及び技術をもって、
- 1) 心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、その結果を分析すること。
 - 2) 心理に関する支援を要する者に対し、その心理に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。
 - 3) 心理に関する支援を要する者の関係者に対し、その相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。
 - 4) 心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供を行うこと」

公認心理師はもともと臨床心理士等の業務を基準に、業務内容が作られてもいるので、業務範囲や活動の場に大きな違いはないと言えます。

臨床心理士を目指していた人の中には、新たに公認心理師資格を取得すべきか悩んでいる人も多いと思いますが、現在、「臨床心理技術者」として、診療報酬が認められているもの（集団療法や生活技能訓練等）が、「公認心理師」に読み替えられていく可能性が高い為、精神科病院などに勤めている心理士の方には必須の資格になると思われます。ただ、読み替えもすぐに行われるわけではない為、当面は急激に何かが変わることはなく、心理資格として確立していくにはもう少し歳月がかかると考えられます。

公認心理師資格はまだ曖昧で未確定な部分が多いですが、将来的に多くの人の心理的な支援に役立つ資格になるように、私自身頑張っていきたいと思います。



データについて考えてみる

西1病棟師長 堀 郁



昨年10月より西1病棟師長を務めております堀と申します。全国的な認知症患者の割合にくらべ現在の西1病棟の状況はどうなのかとふと気になり調べてみ

ました。認知症の種類別に患者さんを分別すると全国の割合がアルツハイマー型認知症60%、脳血管性認知症20%、レビー小体が10%、他10%となっています（認知症ネット）。

当病棟では48名中アルツハイマー型認知症35名（72%）、混合型認知症6名、脳血管性認知症1名（足して脳血管性として14.5%）、前頭側頭型認知症1名、その他は3名となっています。全国と同様、圧倒的にアルツハイマー型が多く、レビー小体病の患者さんは現在いませんでした。一般的な認知症の分別と少しは似た割合なのかなと思いました。患者さんの状態を見ると、やはり、易怒的、介護抵抗の激しい方は多く、10年以上前と比べても患者さんの層は変わっていないと感じました。患者さんのADLについてみれば、寝たきり8名、車椅子のかたは29名、歩ける方は11名という数でした。たまにはこのような「データを分析してみることも病棟の把握に役立つものだと思います。

ふきのとうだよ



寒さも厳しくなり、病院の周辺では雪景色を見ることも何度かありました。室内で景色を見るのは美しいのですが、送迎の時の寒さがまたつらい季節です。気温の変化などで体調を崩さないように気を付けたいです。

毎年の事ですが、年末・年始とデイケアをお休みにさせていただきました。利用者の方もお孫さんやひ孫さんたちが帰って来ていたり、親戚の方の訪問があったりと賑やかに過ぎたようでした。なかなか会えない方に会えるのも長期休みの一つの楽しみですね。

皆さんと色々なお話をしていた中で「休みが長かったね。」と話された利用者の方がおりました。数日ぶりに会う利用者の皆さんと楽しそうにお話をし、一緒に作品を作られ喜ばれる光景を見ながらふと思った事がありました。利用者の方からそのように言っただけなのは『とてもありがたい事だな』と。

休みが長く感じるという事はデイケアに来るのが楽しみに感じて下さっているという事ではないかと勝手に解釈させていただきました。

振り返ってみると皆さん利用を続けると仲の良い利用者の方が増え、楽しくお話をしたり、一緒に作品を作ったり・作品の完成を喜んだりと生き生きとした表情を見せてくださる方が多いです。そのような場所へ来るのを心持ちにしてくれているという事とても嬉しく思いました。

現状に満足せず、これからも利用を楽しみにして下さる方々が、自分らしく過せる場所であることを目指し、また住み慣れた自宅や地域で生活を送れるお手伝い出来るように、職員一同、日々努めて行きたいと思っております。



医療法人百花会 上野公園病院

通所リハビリ ふきのとう
居宅介護支援センターうへの

ホームページアドレス
<http://www.uenokoen-hospital.jp/>
E-mail
uenokoen-hp@qiga.ocn.ne.jp